

の九月半ばから「家中川小水力市民発電所『元氣くん2号』」の設置に伴い、水が止められていました。この間にも、「元氣くん1号」を視察される多くの方が全国から訪れましたが、河川内のゴミに対しては、驚きの声が寄せられました。

そして、今年の3月28日には、「元氣くん1号」に「ゴミが巻き込まれたこと」によって、大きく羽根が破損をするということが起こりました。「元氣くん1号」は木製水車なので、板の取り替えを行うことで対応ができますが、こうした状況はなるべく避けたいものです。



■大きく破損した「元氣くん1号」の羽根。木製のためにすぐ取り換えられ、稼働にはあまり支障をきたしませんが、なるべくならばこうした状況は避けたいものです。

また、ゴミが投棄されているのは河川だけではありません。山林にも同様に、多くのゴミが捨てられています。

山林は人目につきにくいためか、非常に大きなゴミが捨てられている状況が見られます。しかし、豊かな水が涵養（かんよう）したり、子どもたちの遊び場ともなり得たり、また、地球温暖化防止にも貢献するような、さまざまな役割のある森林に多くのゴミが捨てられているという現状は、いずれ私たちの生活環境にとっても大きな影響が出てくるといっても過言ではありません。

この「元氣くん」は、現在非常に注目されており、北海道から沖縄県まで、全国から毎週のように視察に訪れています。また、国内はもとより、海外からの視察や取材も訪れ、稼働からの視察人数はすでに四千人を超えました。

今後、こうした多くの方々が、家中川や「元氣くん」を見に来る機会はさらに増加するものと考えられます。こうしたとき、自慢できるような美しい河川であるために、川を汚さない取り組みを行っていく必要があります。



■山林に投棄された冷蔵庫

この他地域にも誇れる美しい自然を守るため、ぜひ一丸となって環境保全に取り組んでいきましょう。

都留市の
美しい自然環境を、
ぜひ、守りましょう。

